

先行予約者の皆様へ

株式会社トムス
TOM'S GR カローラ Type TK
開発責任者 今村祐喜

平素より大変お世話になっております。

「TOM'S GR カローラ Type TK」開発責任者の今村と申します。この度は、先行予約にご応募頂きまして、誠にありがとうございます。

まず初めに、2023年2月の先行予約販売発表以来、商品化までかなりの時間が掛かってしまいましたこと、心よりお詫び申し上げます。プロデューサーであるWRCドライバーの勝田貴元選手とデザイン画による構想をまとめ上げたのが2022年12月末。そこから発表を踏まえ、実際の車両に反映させていくには、いくつもの困難がございました。

今年の春先以降、何度も試作を行い、海外にいる勝田選手とはリモートによる打合せを重ね、作っては改良、作っては改良、という日々が続き、今年の夏まではその繰り返して開発自体が停滞するようになってしまいました。

そんな中、アメリカの代理店から「10月のSEMA SHOWでどうしてもTOM'S GR カローラ Type TKを出展したい」「それを世界に向けての実車の発表の場にしたい」と懇願されたのがきっかけで、停滞していた車両開発に拍車がかかりました（私にとっては、お尻に猛烈な火がつかしました）。そこから今日に至るまでの時間の経過はあっという間でした。

振り返ってみると、SEMA SHOW 出展というターゲット期日が決まったことが大きかったように思います。こうして、試作用に2セット製作したデモカーの一つがアメリカへ、そしてもう一つが日本で新たに生まれ変わったジャパンモビリティショーへ展示されることになったのです。



SEMA SHOW2023



ジャパンモビリティショー2023

無事、SEMA から発表された展示車両はあっという間に世界中に広がり、多くの問合せが入るとともに、「ここが最高」とか「ここは残念」と言った消費者の素直なコメントが SNS で繰り返されると、否が応でも開発者である私にその声が届きました。もちろん、同様の声はプロデューサーである勝田貴元選手に届いたのは言うまでもありません。そこから、私たちの開発フェーズ第二弾の幕開けです。特にリクエストの多かったフロントの形状変更と、5本出しマフラーの製作は困難を極めました。



ジャパンモビリティショー後に改良箇所をすり合わせする勝田選手と開発者の今村

このように、勝田選手のデザインに対する細部まで拘りをカタチにしたいという強い思いと、車検適合するための法規制内で製品化するための縛りの中で、お互いに妥協することなく、ついに完成したのが今回のスタイリングパーツセットとなります。

しかしながら、私どもの拘りが、結果的に販売価格の上昇に繋がってしまったことは事実であり、大変申し訳なく思っております。

先行予約いただいた皆様には、長納期とコスト増について、重ね重ねお詫び申し上げるとともに、製品へのこだわりだけは、誰にもどこにも負けないくらい魅力あるものにできたと自負しておりますので、是非とも前向きにご購入検討いただくと幸いです。

お礼方々

開発部を代表して 今村祐喜

■機能の拘り

まず、エアロパーツの機能面のお話をさせていただきます。

空力的にはフロントの大きめのチンスポイラーを配して正面で正圧受けるデザインなので、それに合わせたウイングが必要になります。上面でのダウンフォースを発生させる勝田選手の参戦している WRC やツーリングカーではよくある手法かと思います。（現在は下面の流速をあげるグラウンドエフェクトが主流ですが・・・。）

副産物としてボンネットやフェンダーのダクトも排熱の効果が上がる仕組みです。

よって、リアーフウイングは、開発当初は翼端板が協調された GT ウイング風のデザインだったのですが、デザイン変更がありルーフから一体感のあるタイプになり、最終的にはルーフの延長とその上にもう一枚のウイングを構成する 2 段ウイングの形状になりました。

■製造上の拘り

通常は、製造時の原価削減と作業の効率化のため、少ない型で製品が完成するように設計がなされます。しかし、今回のフロントバンパーは、8つの型（パーツ）で構成されています。型の費用がかさむので普通ではありえない作り方なのです。

なぜ、そこまで分割して作るのか？

それには2つの理由があります。

- ①複雑なデザインと構造を再現する
- ②塗装のしやすさと綺麗な仕上がり

グリル部分の深い凹凸や複雑な形状を再現するためには、グリル部分を独立して作る必要がありました。また、バンパー本体とグリル等は塗分けが必要となるため別のパーツになっていることで個別に塗装ができるため、美しい仕上がりが可能です。

■5本出しマフラー

GR カローラの左右1本、センター1本の3本出しのマフラーを見て、トムスなら左右2本出ししかないかと直感的に思い、当初より5本出しで行くと決めていました。

理想のマフラーの高さを確保するために、純正バンパーを加工することになりましたが、5本出しマフラーとリアディフューザーのバランスが保たれ、一目で TOM'S と解かる後ろ姿になったと思います。

性能的にもノーマルよりも管長を長めに設計しており、低速トルクを重視した乗りやすいフィーリングとなっております。

TOM'S GR コローラ Type TK スタイリングパーツセット装着写真



- ・発売予定時期：2024 年初夏
- ・発売予定価格(スタイリングパーツ一式)：1,635,700 円 (税込)

注意 1) スタイリングパーツ一式での発売となり、単品での発売はいたしません。

注意 2) スタイリングパーツ一式とは、フロントバンパー、フロントフェンダーガーニッシュ、リヤディフューザー (トムスバレル専用)、5 本出しエクゾーストシステム「トムスバレル」、サイドディフューザー、リヤバンパーガーニッシュ、リヤルーフウィングとなります。

注意 3) フロントバンパー及びリヤルーフウィングは素地のみの発売となります為、参考塗装費用：180,000 円(税込)以上となります。

なお、上記はあくまで参考の時間と金額となりますので、ご購入後にお取り付けをされる販売店様とご確認をお願いいたします。

注意 4) お取り付け費用が別途掛かります。(参考取り付け時間：13.5 時間以上、参考取付費用：135,000 円(税込)以上となります。なお、上記はあくまで参考の時間と金額となりますので、ご購入後にお取り付けをされる販売店様とご確認をお願いいたします。)

注意 5) 多数の予約を賜っており、また月間の生産可能台数に限りがございます為、発売日以降も納品をお待ちいただく場合もあります事をご了承下さいませ。

注意 6) 発売日以降にトヨタ販売会社各店舗にての通常ご購入も可能ですが、先行予約のお客様への販売を優先いたします。

注意 7) 発売日と発売価格が確定しましたら、改めて皆様に別途ご案内を差し上げます。

先行のご予約をして頂きました皆様におかれましては、上記の発売予定時期と発売予定価格、また注意事項 1) ~7)までをご確認して頂きました上で、改めまして下記の URL より、**2024 年 1 月 10 日までに「先行予約の最終確認のお申込み」**をして頂けます様お願い申し上げます。こちらの最終確認のお申込みをもちまして、製品発売時の優先予約を確定とさせていただきます。(尚、ご購入頂きますトヨタ販売会社各店舗への予約情報のお持ち込み方法につきましては、最終確認のお申し込みを頂きました後に、弊社より各お客様に個別にご連絡を差し上げる予定でございます。その際に、最終確定した発売日と発売価格につきましてもお知らせいたします。)

<先行予約の最終確認お申込みフォーム>

https://tomscars.tomsracing.co.jp/grcorolla/form_final_cfm/

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社トムス